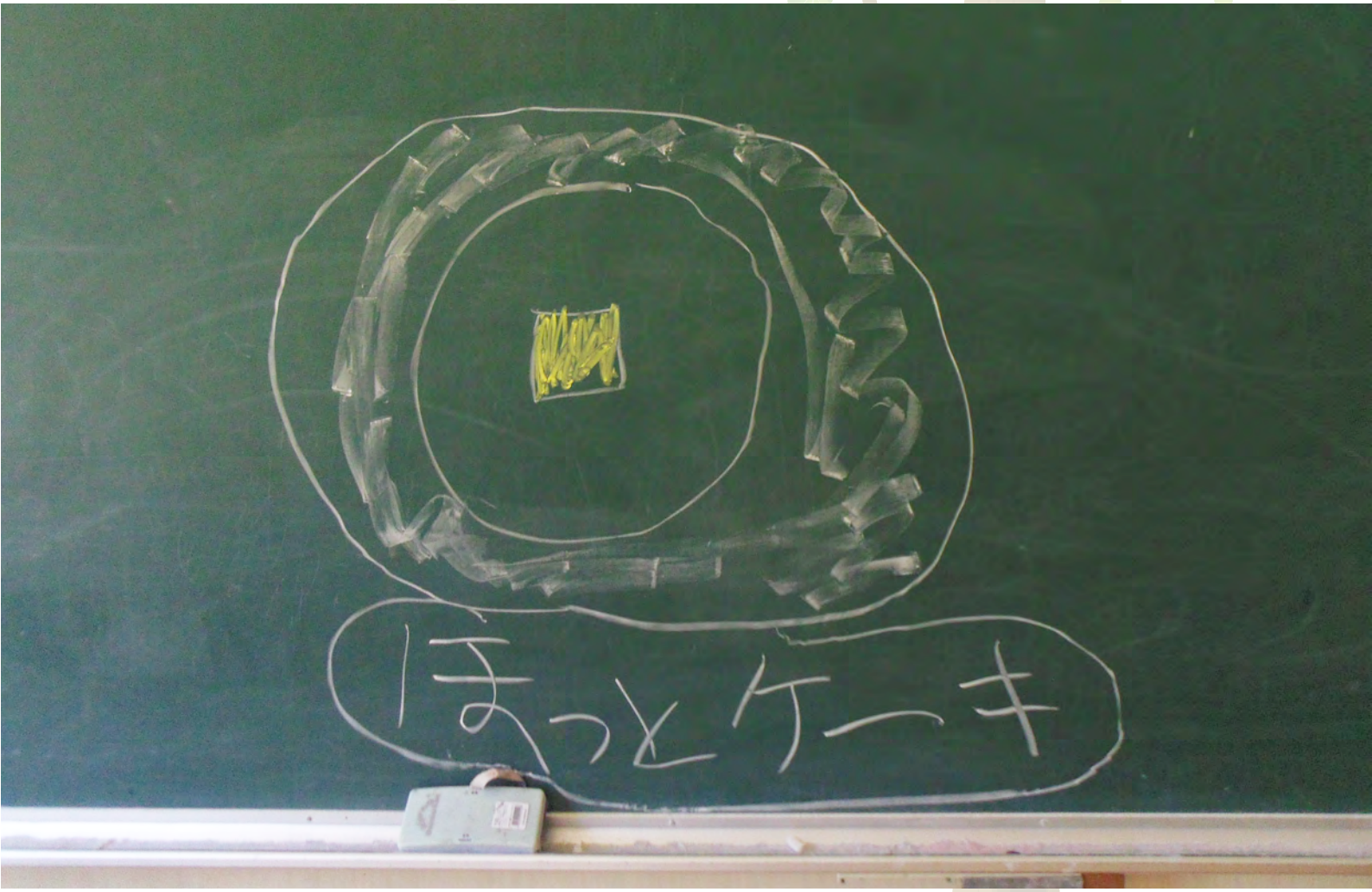
2020年9月号　佐賀市市民活動プラザ広報誌

HONOHONO

ホノホノとはハワイの言葉で"ぶらぶら"や"散歩"という意味です。

TOPIC. 不登校を考える親の会「ほっとケーキ」フリースペース「ハッピービバーク」

活動を始められて20年、不登校について悩んでいる子どもと親に寄り添ってこられた代表の山口由美子さんと、自身も不登校の経験を持つ事務局の森田義也さんにお話をお伺いしました。



不登校を考える親の会「ほっとケーキ」
第2水曜日 14:00 ～ 16:00

フリースペース「ハッピービバーク」
毎週月曜日・水曜日 12:30 ～ 16:30

活動場所：佐賀市青少年センター（佐賀市松原2-2-27 佐賀バルーンミュージアム3階）

TEL：080-4310-3277　E-mail：hotcake06@hotmail.co.jp

TOPIC　不登校を考える親の会「ほっとケーキ」

設立の経緯やキッカケについて教えてください

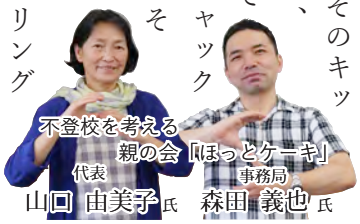
山口（以下「山」）：２００１年７月に不登校の子どもを持つ親の会を立ち上げました。そのキッカケとなった一つが、２０００年に佐賀で起きた、西鉄バスジャック事件なんです。私がその事件の被害者の一人で、当時、被害にあった事でカウンセリングを受けました。実は、私の長女も、事件の前から不登校の時期があり、適応指導教室に通っていたんです。娘には、不登校になっても居場所があったから良かったんですが、その時のカウンセリングの先生から「あの子（加害者）にも居場所があればよかったね」というお話を聞き、私も居場所を作りたいと考えました。現在スタッフをしている一人が、バスジャックの事件後に、「実は、うちの子どもも不登校で・・・」ってお話をしてくださったんです。そこで、私以外にも悩んでいる人がいて、同じ悩みを持った皆で集まってお話をしたいと思い、立ち上げました。

子どもの居場所も立ち上げられていますが、そちらはどういった経緯だったんですか？

山：親の会を立ち上げて１年後くらいに、家庭が居場所になっているけど、おじいちゃんやおばあちゃんから不登校を理解してもらえないお子さんがいたんです。その子にどこか居場所があったらいいねって話になり、団体としてもお金がないから、使ってないお家を無償で借りれることになり、そこを居場所にするようになったのが、ハッピービバークの始まりです。

現在、事務局として関わられている森田さんですが、団体と関わったキッカケは何だったんですか？

森田（以下「森」）：僕も不登校経験がありまして、そんなに外に出ていなかったんです。だけど、１８歳になった時かな、そろそろ動き出さないとなって思っていた時、初めて山口さんに出会いました。少しして、山口さんから「ハッピービバークを始めるからよかったら来てみない？」と誘ってもらい、行くところもなかったし行ってみようかなという感じで関わり始めました。



山：こっちも、不登校の子の居場所なのに２０歳の青年が来てどうしようかって、スタッフみんなで悩んだんですよ（笑）。

森：利用するようになって１～２年くらいたった頃、それこそ年齢的に大人なので、スタッフにならないかという話をいただいたんですけど、まだスタッフとして働く自信がなくて、最初は断ったんです。その後、色んな事を経験していって、しばらくたって自分から「スタッフとしてやらせてください」と伝えました。

現在の活動について、詳しく教えてください。

山：新型コロナウイルスの影響で、親の会も居場所も３月からお休みしています。お休みする前の親の会は、第２水曜日のお昼と、第４土曜日の夜の月２回を開催していました。

森：ハッピービバークという居場所の基本的な活動は、青少年センターの和室と、隣にある調理室を、毎週月曜と水曜に借りて活動していました。毎週月曜日は、みんなでお昼ご飯を作って食べていました。

山：料理も、作りたい子は手伝うし、作りたくない子は食べるだけ。そこは自由で、基本的に強制はしません。

森：和室では、ゲームをやったり、絵を描いたり。本当に自由に過ごしていい場です。特別縛りもなく、活動の時間内であればいつ来ても、いつ帰ってもいいようにしていました。

山：親の会は６月から再開しましたけど、夜の親の会は休んでいます。ハッピービバークは、コロナの感染予防対策を考えながら、９月から活動を始めようと準備をしています。ただ、年に１回、夏合宿をしていたんですけど、それが今年は中止になりそうで残念です。子ども達もすごく楽しみにしていたので。

合宿もされていたんですね！

森：合宿自体は、もう１０年以上前からやっていますよ。

山：山の中に宿泊施設があって、１団体だけなので、騒いでも、花火を上げても、誰からも何も言われないし、徹夜したって良いんです。

森：夕飯はバーベキューで、子ど

も達が火おこしから準備したり、親もスタッフもノータッチで、この夏合宿の時は子ども達で何でもやるんです。すっごく楽しいですよ。去年もすごい盛り上がったね。川遊びとか。

自然と触れ合う機会も、今はなかなかないですしね！

山：朝早くおきて虫取りする子、昼まで寝てる子、様々ですよ。お昼ご飯の時には目をこすりながら、そうめん流しに参加する子もいますよ（笑）。ハッピービバークを卒業した子とか、仕事してる子も休みをとって来てくれるんです。

森：ただ、残念ですけど、今のところ合宿の代わりの事などは考えていないですね。

子ども達も残念でしょうね。では、今後の活動目標と予定について教えてください。

山：私個人としては、学校が子ども一人一人を大事に教育してくれれば、この会はなくなってもいいと思っています。でも、そんな状況でもないのでまだまだですがね。活動目標ではないですが、ここでは、ゆっくり時間をかけて遊びながら、人と人との関係を楽しんでほしいと思っています。

森：僕の想いになっちゃいますけど、フリースペース、子どもの居場所などが、すごく自由な場所って言っても、これも本当に難しい話で。例えば、これから新しくそういった『居場所』があちこちで出来ていく。そうなった時に、うちがやってきた事をどう伝えていくか。表現が難しいですが、不登校の子どもの支援って、支援という感じがあまりないんですよね。「学校に行けるようになるまで一緒に支えましょう！」っていうことでも無いわけです。基本的に『自由に過ごしていい場所』。その考え方というか、理念とか理想とは違う気がしますけど、そこを伝えていかないと、終わってしまうような気もします。

山：それくらい大事に思ってるんだね。私達も、別に何かをお手本にしたわけじゃないけど、子ども達から学んできたこと、それしかないよね。子ども達が『居場所』に何を求めているのかって感じながら、運営していけたらと、私はそう思っています。

CHECK! 助成金情報 CHECK!

福祉 令和２年度 公益財団法人 ALSOK ありがとう運動財団 活動助成金

対象活動	障害者福祉・高齢者福祉・環境問題・児童教育・国際交流・地域防犯・被害者救済等の活動を主たる事業として行う、営利を目的としない法人が実施する施設の環境整備、バリアフリー対策、生産活動の拡充等
締切	2020 年 9 月 30 日（水）
助成金額	1 団体あたり 50 万円
お問い合せ先	公益財団法人 ALSOK ありがとう運動財団 事務局 E-mail：arigatou@alsok.co.jp

福祉 正力厚生会がん患者団体助成事業（2021 年度事業）

対象活動	国内で活動するがん患者会、がん患者やその家族を支援するグループ（医療機関内の患者会等を含む）など
締切	2020 年 10 月 2 日（金）必着
助成金額	1 件あたり上限 50 万円
お問い合せ先	公益財団法人 正力厚生会事務局 TEL：03-3216-7122

環境 第 23 回日本水大賞

対象活動	水循環系の健全化や水災害に対する安全性の向上に寄与すると考えられる①水防災②水資源③水環境④水文化⑤復興の、これら①～⑤に該当する活動を実施する個人及び団体・グループ（法人格の種類・有無不問）
締切	2020 年 10 月 31 日（土）
助成金額	大賞：賞状及び副賞 200 万円 その他：大臣賞 / 市民活動賞【読売新聞社賞】/ 国際貢献賞 / 未来開拓賞 / 審査部会特別賞 他
お問い合せ先	日本水大賞委員会事務局（公益社団法人 日本河川協会） TEL：03-3238-9771

男女共同参画 令和２年度 佐賀県女性活躍推進環境整備補助金事業

対象活動	令和 3 年 3 月 31 日までに実施・完了する、女性の多様な働き方に寄与する事業で、施設設備等の整備、多様な勤務形態実現のための環境整備
締切	随時受付 / 予算の上限に達し次第終了
助成金額	1 件あたり上限 50 万円 補助率：補助対象経費の 1/2 以内
お問い合せ先	佐賀県男女参画・こども局 男女参画・女性の活躍推進課 TEL：0952-25-7062

check 佐賀市市民活動プラザ 検索

ここには情報の一部を掲載しています。その詳細や他の情報の内容については、プラザのホームページか右のQR コードからご確認ください。

イベント情報 助成金情報 ボランティア情報

プラザからのお知らせ

連続交流会最終回!!　テーマ「災害支援」いどばたかいぎ　私たちにもできること

2020年9月25日（金）18:30～20:30

佐賀市市民活動プラザ　7ロア（佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商工ビル7階）

参加料：無料
事前申込：不要

被災写真洗浄「あらいぐま佐賀」
長山 公紀 氏　山田 萌子氏

OKBASE（オカベース）
岡部 由紀夫 氏

特定非営利活動法人
空家・空地活用サポートSAGA
塚原 功氏

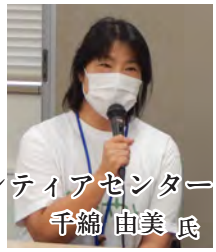
7月30日（木）18:30～20:30　連続交流会第二回

開催報告

いどばたかいぎ
立ち向かう市民活動の力！！

ゲスト

おもやいボランティアセンター
鈴木 隆太 氏

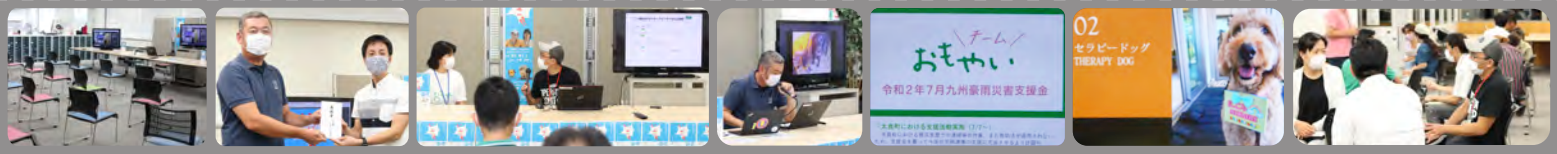


千綿 由美 氏

認定NPO法人
日本レスキュー協会
岡 武 氏

当日の様子をFacebookでご覧になれます！

ご参加いただいた皆様、各関係団体の皆様、本当にありがとうございました!!



開催報告

2020年8月8日（土）
10:00～12:30

「NPOの労務管理」
～基礎からアフターコロナにおける働き方改革まで～

リアルとオンラインのハイブリット開催！

講師
特定社会保険労務士
高取 洋介 氏

※ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました!!

佐賀市市民活動プラザ

佐賀市市民活動プラザ
佐賀市白山二丁目　1-12 佐賀商工ビル　7F
TEL：0952 - 40 - 2002　FAX：0952 - 40 - 2011
E-mail：plaza@tsunasaga.jp
ホームページ、フェイスブック もご覧ください
年末年始以外無休　開館時間 9時～22時

編集後記

暑い日が続いていますが、お身体は大丈夫でしょうか？エアコンを上手に使用して熱中症などには十分にお気をつけください！

子ども達も短い夏休みが終わり、元気に登校する姿を見ると、時の流れは早いなぁと感じますね・・・私だけでしょうか？（笑）